

**「第36回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし」
ギャラリー制作について**

福岡市博物館学芸課デジタルアーカイブ推進員 宮原由橘菜

ワークショップに参加しました

- ・ 1月18日 ジャパンサーチ連携
- ・ 1月29日 キュレーションワークショップ参加

連携したばかりでなにもわからない…



大変参考になりました！

操作の
仕方??

自分に
できるのか?

ギャラリーの
題材選び??

ギャラリーの
構成??

できたら
面白そう!

題材に選んだ理由

毎年秋ごろに開催している定例展覧会

➡ フォーマットができれば、毎年分（過去も含め）作ることができる

新しく収集した資料を紹介することを目的としている

➡ オンライン公開することで、多くの方に見てもらえる

寄贈者への感謝の意を示す場でもある

➡ 遠方にお住まいの寄贈者、その家族、知り合い等にも見てもらえる

その他...ストーリー仕立てではなく資料をピックアップするだけで作れるので
初心者向きだったという理由もある

工夫したこと

淡々と資料を並べるだけだと
味気ない...
羅列すると縦に長くなりスクロール
が面倒になる...



前回のワークショップ
京都大学総合博物館の事例を参考に
「タブパーツ」を活用した

<参考>

ジャパンサーチ連携機関向けキュレーション
ワークショップ（2023年度）

<https://jpsearch.go.jp/event/20240129>

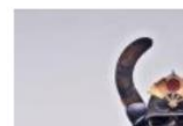
第1章 福岡の歴史と記録

デフォルトの表示

詳しく知りたい人向け

展示資料

資料群の紹介と資料一覧



目録付行にのりつけて、博物館の資料収集活動でも市民の皆様にご覧いただける機会を設けています。

36回目を迎えた今回は、『**収藏品目録**』第39号に掲載した令和3年度収集資料2548件の中から「ふくおかの歴史と暮らし」に関わる約80件の資料を厳選し、「福岡の歴史と記録」「近現代のふくおか」「暮らしとまつり」「芸能と美術」の4つの章で紹介いたします。

このオンライン展覧会では寄贈、寄託、購入の資料群※を章ごとに紹介し、収集資料を一覧でご覧いただけます。

リンクを付けて
目録を見られるように

※資料群・・・寄贈・寄託元または購入別の資料のまとめり

注釈をつけ、
少しでも伝わりやすく

最初に作ったもの

第1章 福岡の歴史と記録


基崎資料(基崎宮出土瓦経) 小河豊次郎資料 半田静子資料 福岡県資料地方高校資料 許安友太郎資料

↑

宮崎宮出土瓦経

平成5年宮に福岡市博物館に寄託された、瓦経(仁王般若波羅蜜経36枚、善阿闍梨波羅蜜多心経1枚)の遺品が(備品番号92D19-15-29の品名については平成27年に寄託解除)。これは、平成元年7月、豊崎宮境内に建設された会館「清明館」に付帯する放生池の掘削の際にまとまって出土したものである。今回寄託された資料2点は、仁王般若波羅蜜経の巻上十、巻上十三がそれぞれ刻まれており、寄託されていた資料に欠けていた箇所を補つものである。福岡宮から出土したこれらの瓦経は、福岡市西区豊原山山頂から出土した、永久2年(1147)製の瓦経と大きさが同一であるだけでなく、つくりや書体が類似することから、同時期につくられたものと考えられる。平安時代後期の人々の信仰や思想を知る上で、価値の高い資料である。

展示資料




瓦経 仁王般若波羅蜜経 巻上十

本資料は、宮崎宮の境内から発見された、仁王般若波羅蜜経を写した36枚の瓦経の一部である。瓦経とは、仏教の経典を瓦ほどの大きさの粘土板に刻み、焼いたもの。人々は来る不法の世(仏の教えが衰える乱世)に備え、仏の教えが失われぬように願い、瓦経を地中に埋めたと考えられている。[図36回新収蔵品展]

瓦経 仁王般若波羅蜜経 巻上十三

本資料は、宮崎宮の境内から発見された、仁王般若波羅蜜経を写した36枚の瓦経の一部である。瓦経とは、仏教の経典を瓦ほどの大きさの粘土板に刻み、焼いたもの。人々は来る不法の世(仏の教えが衰える乱世)に備え、仏の教えが失われぬように願い、瓦経を地中に埋めたと考えられている。[図36回新収蔵品展]

寄託資料一覧



瓦経 仁王般若波羅蜜経 巻上十 作者不詳 福岡市博物館

瓦経 仁王般若波羅蜜経 巻上十三 作者不詳 福岡市博物館

1章～4章を資料群ごとに紹介

- 資料群の解説(解題)
- 展示資料
- 収集資料一覧 で構成していた

館内の反応

学芸課は OK! (研究者目線)

運営課職員からのご意見 (一般目線)

- 展示資料を一覧で見られるようにしてほしい
- 「資料群」がピンとこない
- ボタンを押す回数が多く煩わしい

レイアウト変更

管理 / ギャラリー / 第36回新収藏品展 ふくおかの歴史とくらし

第36回新収藏品展

ふくおかの歴史とくらし

子ページの追加

サブページも作れる

新収藏品展の
アーカイブをここに
作る予定...

展示資料

資料群の紹介と資料一覧

タブの名称と説明を編集

このタブを消去



タブパーツ



タブの追加

笹崎宮資料 (笹崎宮出土瓦経)

小河愛次郎資料

半田郁子資料

福岡藩御料理方高橋家資料

許斐友太郎資料

タブの名称と説明を編集

このタブを消去



画像パーツ



アウトライン

ドラッグで並び替え

福岡市博物館は、開館の7年前(昭和58・1983年)の博物...

本展の開催にあたり、貴重な資料をご提供いただきました皆様にご...

インポート

エクスポート

テーマ選択

公開URL

公開管理

権限管理

今のレイアウトを保存できる！
(インポートで差替え可能)

アウトライン

ドラッグで並び替え

福岡市博物館は、開館の7年前(昭和58・1983年)の博物...

本展の開催にあたり、貴重な資料をご提供いただきました皆様にご...

目次パーツ

§ 第1章 福岡の歴史と記録

▢ タブパーツ

⊕ 展示資料

⊕ 資料群の紹介と資料一覧

§ 第2章 近現代のふくおか

§ 第3章 くらしとまつり

§ 第4章 芸能と美術

アウトラインでパーツの入れ替えが簡単にできる

その後の反響

福岡市博物館 / Fukuoka City Museumさんがリポスト

JAPAN SEARCH (公式) フォロー ...
@jpsearch_go

#ジャパンスーチの新しいギャラリー #福岡市博物館 @fukuokaC_museum 「第36回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし」をご紹介します。福岡市博物館が令和3年度に収集した資料の中から厳選された「ふくおかの歴史とくらし」に関する資料のオンライン展覧会です。



jpsearch.go.jpから

午後3:00 · 2024年11月26日 · 9,599 件の表示

1 26 37 6

JAPAN SEARC... @j... · 2024年11月26日 ...

こちらは、『ガラス杯(瑠璃色)』。明治時代から昭和時代前期にかけて、福岡・上名島町（福岡市中央区）で硝子製造業を営んでいた小川家に伝来したガラス製の杯で、小川六三郎氏による製作と推測されます。型を用いて成形されており、非常に薄くて軽い、美しい瑠璃色の杯です。

jpsearch.go.jp
ガラス杯(瑠璃色) - ジャパンスーチ

1 18 53 6,326

JAPAN SEARC... @j... · 2024年11月26日 ...

こちらは『メガネ』。福岡市出身のコメディアン・小松政夫氏が映画評論家・淀川長治氏のモノマネをする際に使用した初代のメガネで、眉が動きます。隣は「しらけ鳥音頭」で使用されたパペット「しらけどり」。小松氏が扮する政太郎が右手にさし持っていました。



メガネ - ジャパンスーチ

jpsearch.go.jpから

44 72 8,136

公開後、ジャパンスーチ公式X（旧Twitter）で紹介していただきました！

「こんな収蔵品あるの？」という反応も

2/27までのアクセス数

福岡市博物館ホームページ内

「新収蔵品展」ページ 313アクセス

「新収蔵品展」ギャラリー 777アクセス

ジャパンスーチのギャラリーにすることで、新たな層にアプローチできた

➡️ アウトリーチに有効！！

現在も新たなギャラリーを鋭意製作中！

ご清聴ありがとうございました！